

取扱いの趣旨

「智歯周囲炎（P e r i c o）」のみでは、埋伏歯抜歯手術の算定要件に合致しないことから、当該手術の算定は原則として認められない。

支払基金が公表している取扱いの全文

【手術】

《平成28年8月29日》

28 抜歯手術（埋伏歯）

○ 取扱い

原則として、「智歯周囲炎（P e r i c o）」病名で「J 0 0 0 抜歯手術 4 埋伏歯」の算定は認めない。

○ 取扱いを定めた理由

「J 0 0 0 抜歯手術 4 埋伏歯」の算定にあたっては、算定要件が定められており、P e r i c o病名のみでは算定要件に合致しないことから、認められない。

グラフの見方

1 棒グラフ（該当レセプトの審査結果）

埋伏歯抜歯手術を算定している目視対象レセプト1万件当たり、条件（智歯周囲炎（Perico））に対して埋伏歯抜歯手術を算定）に該当するレセプト件数

2 折れ線グラフ

該当レセプトのうち、埋伏歯抜歯手術が
査定・返戻となった割合

【棒グラフ凡例】 審査の結果

査定	返戻	: 取扱いどおり
請求どおり 職員等	請求どおり 審査委員	: 検証が必要

審査結果の概要

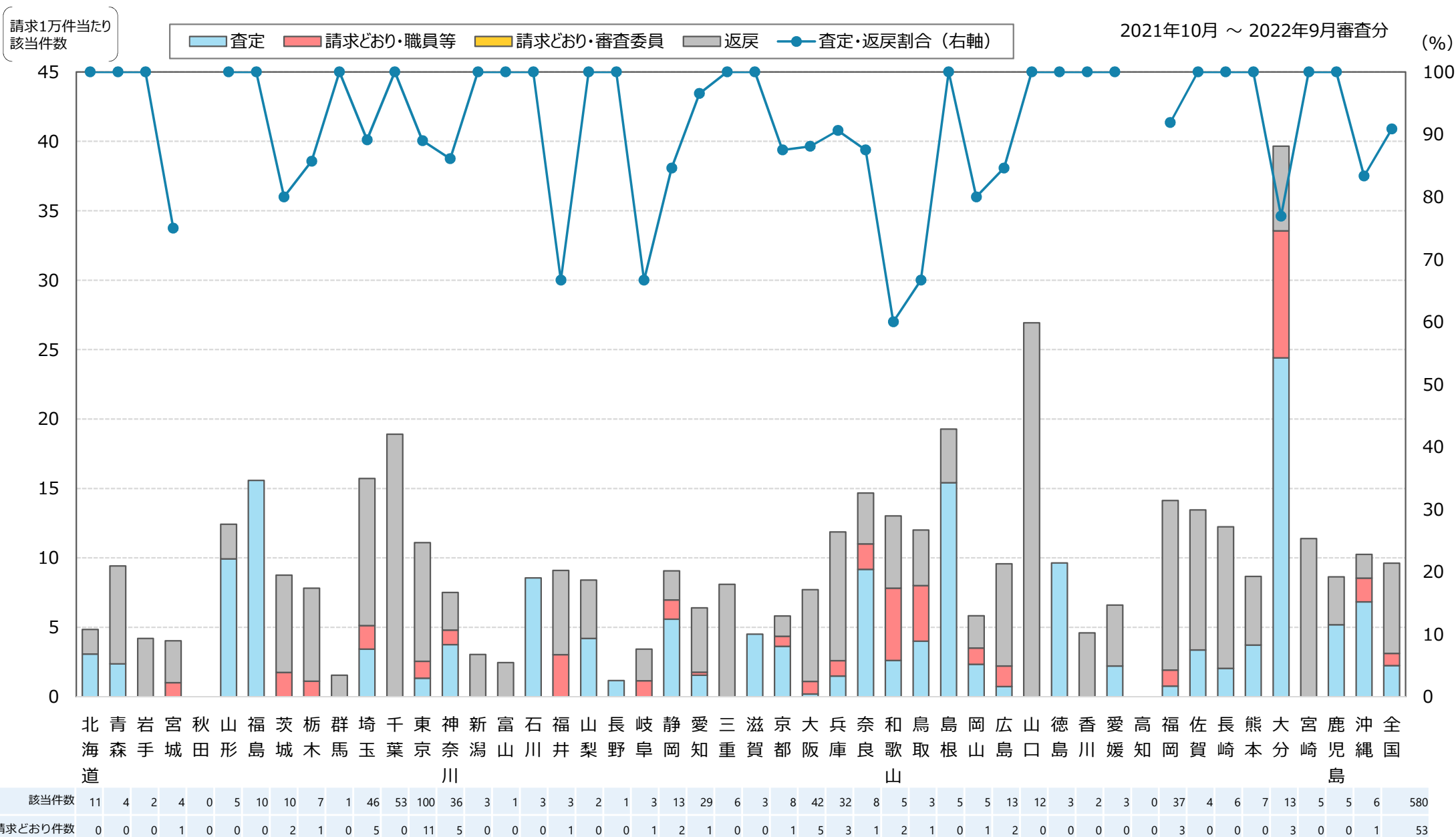
- 全国の査定・返戻割合 90.86%
- 検証を必要とする都道府県 9

検証観点	検証を要する都道府県	備考
査定・返戻割合が低い都道府県	和歌山、大分、茨城、静岡、広島、神奈川、大阪、東京、埼玉	査定・返戻割合の低い順
請求どおり・職員等	大分、和歌山、茨城、埼玉、広島、静岡、東京、神奈川、大阪	対象1万件当たり件数の多い順
請求どおり・審査委員		//

該当件数（全国）	智歯周囲炎（Perico）に対して埋伏歯抜歯手術を算定	580件
取扱いに基づく審査	査定・返戻の計	527件
検証を必要とする審査	請求どおり	53件

事例28 「智歯周囲炎（Perico）」に対する埋伏歯抜歯手術の取扱い

【認めない事例】



【該当件数】 智歯周囲炎（Perico）に対して埋伏歯抜歯手術を算定しているレセプト件数